

広報 な か わ だ 2019年 12月



第 4 7 2 号

中和田カトリック教会 広報委員会

泉区中田北1丁目9-1 Tel (045)803-6141

2019年12月1日

<http://nakawada-catholic.com>

我が主イエス・キリストの 御降誕祭を 心よりお祝いたします

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

12月の中旬になるとヴェトナムから来た信徒が、馬小屋の飾りつけをしてくれます。

イタリアのローマ教会巡りをした時、各教会の馬小屋の競技会があり色々な趣向を凝らした馬小屋を写真に写してきました。

今から約800年昔アッシジのフランシスコがローマとアッシジの間にあるグレッチョオの村で（インターネット引用）貧しさの中で生まれたイエス・キリストの降誕の場面を見える形で人間の赤ちゃんの等身大を木彫りで作らせたといわれています。そしてフランシスコも洞窟に居を構え、貧しさの生涯を過ごしたといわれます。



教会ごよみ(12月)

日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
1	日	主日ミサ(9:00)	待降節第1主日	
7	土			教会委員会(10:00) 入門講座(14:00)
8	日	主日ミサ(9:00)	待降節第2主日（東京ドミニコ会 渡邊裕成神父様司式）	黙想会/赦しの秘跡
13	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
15	日	主日ミサ(9:00)	待降節第3主日	みんなの会
18	水			泉区民クリスマス(14:30)
20	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
22	日	主日ミサ(9:00)	待降節第4主日 子どもミサ	大掃除
24	火	祭日ミサ(19:00)	主の降誕一夜半ミサ 初聖体 紙芝居(18:30)	茶話会
25	水	祭日ミサ(10:00)	主の降誕一昼間ミサ	
27	金	週日ミサ(9:30)	ミサ	
29	日	主日ミサ(9:00)	聖家族 [祝]	
1/1	水	祭日ミサ(10:00)	神の母聖マリア [祭]	元日

※日野神父様は、12/2（月）～12/12（木）迄休暇の為ご不在です。

7教会合同七五三祝賀ミサが 行われました

11月10日（日）に原宿教会の野外で、第5地区7教会合同七五三祝賀ミサが行われました。

晴天に恵まれ各教会から可愛く着飾った子ども達が集まり、ミサ中に祝福を受けました。子ども達は少し緊張した面持ちで祝福を受け、飴のプレゼントを頂きました。ミサの後は各教会が交流をしながらお弁当を頂き、ゲームなどのレクリエーションがありました。



湘南キリスト教セミナー報告

11月2日（土）に片瀬教会で、「湘南キリスト教セミナー」が開催されました。

今回は世界的に問題になっている環境問題について、二つの講演がありました。

「マイクロプラスチックによる海洋汚染」

東京海洋大学名誉教授 兼廣 春之氏

プラスチック製品は軽くて防水性もあり、大変便利です。最近、海の生物や海鳥がプラスチックを呑み込んでしまったニュースが報道されて皆様は大変驚いています。しかし、プラスチックによる海洋汚染はこれだけにとどまらず、もっと深刻な問題があります。それは、目に見えるプラスチックだけでなく目に見えないくらいのマイクロプラスチックが海に漂い、生物や人の体内での蓄積の影響が危惧されているからです。

マイクロプラスチックには二種類あります。一次“マイクロプラスチック”と言われる微細なもので洗顔料や化粧品や工業用研磨剤などに使用されているものとプラスチック製品の原料として使われる米粒大のもので、回収が難しいです。二次“マイクロプラスチック”は、プラスチック製品が外的要因（特に紫外線や外的な力）により、徐々に劣化・崩壊して、小さな細片状になったものです。これらのプラスチック製品の細片状になったものは海洋汚染の原因になるので早急に回収が必要です。

教皇回勅「ラウダート・シ」におけるキリスト教信仰とエコロジー

清泉女子大学非常勤講師 久保 文彦氏

教皇回勅『ラウダート・シ』は、2015年5月に発表されました。文章は主要言語に訳され、各地の教会、修道会、カトリック学校では回勅の教えを生活に反映させる取り組みが始まりました。教皇フランシスコはニューヨーク国連本部で開催された「持続可能な開発サミット」に招かれ記念スピーチを行いました。

「ラウダート・シ」とは、「あなた（こそ）が、（人々からほんとうに称えられる者）であってほしい」というアッシジの聖フランシスコの願い、祈りの心が込められています。歴史を振り返ると、金銭、社会的榮譽、この世の権力といった「真の神」とは異なる何者かが、すなわち「見せかけの神」が誤って「真の神」と取り違えられ賛美されたことが分かります。その意味で、聖フランシスコは私達を「回心」へと招くものなのです。現代の産業文明と科学技術が自然界をも改変可能な対象とし、地球環境破壊がこれほどまで悪化した根源には、人間の自己中心性（エゴイズム）があります。私達は異なる宗教や伝統・立場に基づく人間同士の活発な対話により、エコロジーに配慮した生活に取り組む必要があります。

（武田幸子）

マザーハウス 受刑者のためのミサに 参加して

去る10月19日土曜日、午後2時より行われたNPO法人マザーハウス主催、菊池功大司教司式による受刑者のためのミサがイグナチオ教会にて挙げられ参加しました。

司教様の説教の要旨を以下にご紹介します。

最初に11月23日から来日される教皇フランシスコの訪日のテーマ、
”すべてのいのちを守るため”に触れられました。それは教皇となって初めて訪れた地中海の島で世界中に向けたメッセージ

『忘れられてよい人は一人もいない。排除されてよい人は一人もいない』と同じではないかということでした。『世界中の人々が自分の生活を守ることはばかりに固執し、困難を抱える他の人々への思いやりを失ってしまった。無関心のグローバル化が進んでいる』と指摘されているとのことでした。

またその後教皇が発表された”福音の喜び”には『外に向かって出向いていく教会であることが大切だ』『神はこの世界に誕生する全ての命を愛しておられる。だから教会は排除するものではなく弱い立場にある人、世間から忘れられた人、誰からも顧みられない人、困難に直面する人のところに向向いていかなければならない。神の慈しみに満たされて、ともに共同体をつくり上げていかなければならない』と述べられているとのことでした。

最後に菊池大司教様が「わたしたちは自らの過去を顧みながら、回心、赦しを求めている人に善なる道が示されるように祈ると同時に、犯罪の被害に遭われた方々の心と体の癒しがあるように、慈しみ深い主の御手が差し伸べられるように、また犯罪の加害者、被害者とそのご家族の生きる希望のため、そして全ての命が神の望まれる道を歩むことができるように、また支援の手を差し伸べようとする人のためにも祈りたいと思います」と結ばれました。

私も司教様の祈りを聴きながら文通相手の方々を思い今日のミサの祈りが届き、勇気を持って回心の道を歩めますように、またマザーハウス理事長五十嵐さんご家族、スタッフの方々の努力が少しでも実りますようにと祈りました。

ミサの中で第一朗読 ”エゼキエルの預言” 33章がとても心に響きましたので最後に引用します。「彼らに言いなさい。私は生きている、と主なる神は言われる。私は悪人が死ぬのを喜ばない。むしろ悪人がその道から立ち返って生きる事を喜ぶ。立ち帰れ、立ち帰れ、お前たちの悪しき道から」

(今井暁子)



教会からのお知らせ

■転入

11月9日付けで、鶴見教会から転入されました。

マリア・アスンタ 齊藤 裕子 さん

アシジ・フランシスコ 齊藤 健 さん

ヤコブ 齊藤 英二 さん

(上飯田住宅 居住)

(総務 G)

福祉 G からのお願い

ホームレス支援のための物資にご協力をお願いします。

米、みそ、乾燥わかめ等

(炊き出しのお米、みそ汁の具)

※廊下の掲示板の下の入れ物に

入れてください。

委員会だより (文中敬称略)

(11月9日(土) 8名出席)

1. 日野神父様のお話

- ・今年も、あと二ヶ月になりました。来月は私が休暇で出かけますので、その間よろしくお願ひします。

2. 建設委員会報告(岩淵建設委員長)

- ・設計士が石原さんに決まってからは順調に進んでいます。間取りや個々の部屋の重要な設備等について皆様の意見が出され、それが反映されています。11月14日に、石原さんに3D映像にまとめたものを放映していただきます。それを見て色合い等の意見を出して頂きたいので、是非ご参加ください。その結果を石原さんにまとめていただき、(土)、(日)に放映をお願いしてあります。あと、聖堂の設備で、アシストフォン、放送設備、オルガンのスピーカー、ミサの聖歌番号の電子表示などの要望がありますが、他の項目も含め優先度を付けて考えていきたい。来年のクリスマス迄の完成を目標にしています。

3. 典礼委員会報告(岩淵・代理)

- ・11月～1月の典礼の予定確認
- ・外国籍の信徒の方々の為に、ベトナム語の「聖書と典礼」を手配した。
- ・先唱の簡素化を実施して定着してきたが、ミサに不慣れな方の為に月1回程度未信徒の方も祝福がある旨説明する。また、「初めて来られた方へ」というカードを用意する。
- ・ローマ・ミサ典礼書の総則については、カトリック中央協議会ホームページからダウンロードできるので、中和田教会の典礼のやり方の検証、改善につなげる。

4. 地区集会での依頼事項(岩淵)

- ・今回の地区集会は、11月24日(日)ミサ後に行うことにしたい。(委員会了承)11月17日迄に各グループ代表から希望充足数を岩淵さんに提出する。掃除当番補充数は総務から出る。

5. 11月10日合同野外ミサ@原宿

- ・11月10日に原宿で行われる予定の7教会合同野外ミサは、毎年中和田教会の参加者が少ないので是非都合をつけて御参加ください。3歳～7歳のお子様の七五三祝賀が行われます。中和田のお子様は4名。

6. 教皇ミサ・エントリ状況

- ・中央協議会HPによれば、当選者への発送は11/11頃で、11/15までに送付されなければ落選との事。

7. 各グループからの報告/審議

●財務(小野(雅)・代理)

- ・10月度の一般会計、建設会計、愛の献金の会計が報告された。
- ・台風15号の被害でガラス破損の修理費用は保険金が入金済み。
- ・台風19号の被害による修理費用は保険によって賄われることになった。
- ・建設会計から設計士さんへの支払いを行った。

●総務(小山(利))

- ・スケジュール確認
- ・日野神父様の休暇中の当番表に記入してください。

●要理(裕)

- ・12月24日(火)のクリスマスミサで本庄葵さんが初聖体を頂きます。

●行事(望月)

- ・12月24日(火)のクリスマスミサの後で茶話会をします。

●福祉(山本)

- ・ホームレス支援のためのお米の寄付に、ご協力ください。

●みんなの会(今井・紙上報告)

- ・みんなの会の会計が報告された。
- ・10月27日のバザーは、マザーハウスの五十嵐さんや戸塚教会の土屋さんが見えて売り上げが好調であったと感謝されました。
- ・11月のみんなの会は、小野さんや石井さんがコーヒーを淹れてくださる予定です。

●宣教(井上・紙上報告)

- ・11月2日に片瀬教会にて「第28回湘南キリスト教セミナー」が行われた。テーマは環境問題で、兼廣春之氏と久保文彦氏による講演だった。講演会には約80名の参加があった。
- ・泉区民クリスマスは、12月18日(水)に泉区民文化センター・テアトルフォンテで行われる。

■いろいろな課題(小野委員長)

- ・「信徒を増やす」ことを具体化して動かなければならないので、考えていきたい。

以上

(次回委員会 12月7日(土) 10:00)